

## インドネシア水道に係る情報収集 No. 191104-2J

検索サイト	Google	実施日	2019/11/04	実施者	TADOKORO
検索方法：「インドネシア AND 水環境」で検索（「インドネシアの水環境」と表示される）					
URL： <a href="http://www.city.kawasaki.jp/300/cmsfiles/contents/0000103/103517/kenkyuunaiyou.pdf">http://www.city.kawasaki.jp/300/cmsfiles/contents/0000103/103517/kenkyuunaiyou.pdf</a>					
標題： グリーンイノベーションの案件創出に向けた研究会 川崎市環境局地球環境推進室					
<p>グリーンイノベーションは、川崎市が現在重点的に取り組んでいる3つのイノベーション（ライフイノベーション、グリーンイノベーション、ウェルフェアイノベーション）のうちの1つである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 川崎市の強みである環境技術・環境産業を活かして経済・社会のグリーン化を推進することで、次世代の川崎の活力を生み出し、さらに持続可能なまちづくりに向けた基本的な考え方や取り組みの方向性をまとめている。</li> <li>・ 川崎市では平成27年度（一昨年）から4つの柱に資する案件を生み出すため、研究会を設置。</li> </ul> <p>平成30年度の研究事例：インドネシア・バンドン市における河川浄化に関するビジネス研究                  （1）研究の背景 （2）研究の枠組み （3）基本コンセプト （4）包括的なソリューションの提案                  （5）コミュニティ排水処理の提案 （6）工場排水処理の改善提案 （7）汚泥等活用の提案</p> <p>川崎市とバンドン市は、平成28年の覚書締結以来、密接な関係を築いている。過去には、「バンドン市・川崎市の都市間連携による低炭素都市形成支援事業」「インドネシア共和国バンドン市における廃棄物適正管理支援（平成28-31年度）」などを行い、両市の共通の利益に向かって継続的に交流を行っている。バンドン市においては様々な水に係る課題があり、研究会においては、これらのバンドン市側のニーズを正確に捉えたうえで、課題解決に向けて提供可能な技術やノウハウを抽出、その事業化の可能性と、具体的な道筋について研究した。</p>					
備考 水ビジネス展開の包括的な研究事例					